

頭頸部癌（進行・再発）1st Line F P療法 (800/80)

患者ID: @PATIENTID

RT: 無

コース目

患者氏名: @PATIENTNAME

身長(cm)	体重(kg)	体表面積(m ²)
HEIGHT01_Dc	\$WHEIGHT01_Doc	#VALUE!

投与スケジュール: 1コース 28日間

使用基準: class A

指示1: 尿量測定

毎日

指示2: 体重測定

毎日起床時

指示3: 利尿剤投与指示

以下条件でフロセミド1A iv

Day1

開始から21時(約10時間)の尿量≤800mL

Day2

治療開始より24時間までの尿量≤2000mL

Day3~終了翌日

治療継続中における24時間の尿量≤1500mL

化学療法開始直前と比べて2kg以上の体重増加があり、利尿剤未使用

注意: Day5以降も水分摂取が少ない場合や尿量が少ない場合には、輸液を考慮すること
《使用薬剤》

シスプラチン(CDDP): シスプラチン注 50mg/100mL/V、10mg/20mL/V

フルオロウラシル: フルオロウラシル注(250mg/5mL、1000mg/20mL)

投与量:

薬剤	投与量	計算値	投与量(mg)	投与日
シスプラチン	80 mg/m ²	#VALUE!		1
フルオロウラシル	800 mg/m ²	#VALUE!		1~5

<< タイムスケジュール: 開始時刻 >>

※記載している時刻は例です。当日の投与予定時刻ではありませんのでご注意ください。

Day1 1月1日(金) ※CV*ポートより投与の場合は

コアレスニードルセットにセイフTポートを接続して投与開始

時刻	側管	内容	薬剤	量
0時00分	①	生理食塩液	500mL	
		2時間で点滴静注		
1時15分	内服	アプレピタントカプセル	125mg 1×(1)	シスプラチン開始1時間前頃
2時00分	②	生理食塩液 50mL + アロキシ	1V + デキサート 9.9mg	
		15分で点滴静注		
2時15分	③	生理食塩液	700mL + シスプラチン	0mg
		2時間で点滴静注		0.0mL
4時15分	④	ソリタT3号	500mL + フルオロウラシル	0mg
		12時間で点滴静注		0.0mL
	④'	生理食塩液	500mL	
		2時間で点滴静注 (側管から④と同時に開始)		
6時15分	⑤	ソリタT3号	500mL	
		2時間で点滴静注 (側管から④'終了後より開始)		
16時15分	⑥	ソリタT3号	500mL + フルオロウラシル	0mg
		12時間で点滴静注		0.0mL

Day2~5 1月2日(土) ~ 1月5日(火)

起床後 内服 アプレピタントカプセル 80mg 1×(2) 起床後

時刻	側管	内容	薬剤	量
22時00分	①	生理食塩液 50mL + デキサート	6.6mg	
		15分で点滴静注 (側管から開始)		
22時15分	②	生理食塩液 500mL × 3		
		6時間(2時間×3)で点滴静注 (側管から①終了後より開始)		
4時15分	③	ソリタT3号	500mL + フルオロウラシル	0mg
		12時間で点滴静注		0.0mL
16時15分	④	ソリタT3号	500mL + フルオロウラシル	0mg
		12時間で点滴静注		0.0mL

Day6 1月6日(水) (Day5 ④終了直後)

時刻	側管	内容
4時15分	①	生理食塩液 50mL フラッシュ (側管から投与)

REFERENCE

Charlotte Jacobs, Gary Lyman, Enrique Velez-Garcia, et al. J Clin Oncol, Vol 10, No 2, 1992:pp 257-263
A Phase III Randomized Study Comparing Cisplatin and Fluorouracil as Single Agents and in Combination for Advanced Squamous Cell Carcinoma of the Head and Neck.

Naomi Kiyota, Makoto Tahara, Shigenori Kadowaki, et al. Jpn J Clin Oncol 2009;39(4):225-230
Systemic Chemotherapy with Cisplatin Plus 5-FU (PF) for Recurrent or Metastatic Squamous Cell Carcinoma of the Head and Neck (R/M SCCHN): Efficacy and Safety of a Lower Dose of PF (80/800) at a Single Institution in Japan.

Jan B. Vermorken, M.D., Ph.D., Ricard Mesia, M.D., Fernando Rivera, M.D., Ph.D., et al. N Engl J Med 2008;359:1116-27
Platinum-Based Chemotherapy plus Cetuximab in Head and Neck Cancer.

2010年9月度化学療法プロトコル審査委員会承認: 2010年9月13日 更新: 2016年7月14日